

## 第34回 理科サロン

# 生きるために欠かせない金属元素 金属酵素の巧みな仕組み



名古屋大学名誉教授・元IUPAC会長

異 和行氏

地球上の生命体は巨大な分子の集まりであり、**生命活動とは化学反応そのもの**です。その化学反応を巧妙に操って、植物や動物が生きるための**駆動力となっているのが金属酵素**であり、酵素の機能を担っているのは、タンパク質の中に**微量含まれる金属元素**です。

金属酵素の多くは、化学反応を起こす**活性の中心に金属クラスター**(金属の集合体)を持ち、これが酵素機能の原動力であることが、最近わかってきました。温和な条件下で窒素分子からアンモニアを生成したり、水素分子をプロトンと電子に分解するなどの**金属酵素の働きは、持続的社會を実現するための鍵**となります。これら金属酵素のすばらしさについてお話したいと思います。

\* 異先生は2012-13年に国際純正・応用化学連合(IUPAC)の会長を歴任され、日本で見つかった新元素を「ニホニウム」として認定する過程に参加されました。

日時：9月27日(金)

午後6時-8時 講演会

午後6時半までは異先生  
を囲んで夕食(\*)

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37

(電話 06-6857-2562)

参加費：無料

\* 夕食は各人で買ってご持参下さい。  
飲み物は用意しています。また、  
時間ぎりぎりになられる方のために  
軽食を用意しています。

